

閉会挨拶

瀧野揚三（学校危機メンタルサポートセンター）

【瀧野】

これで緊急提案シンポジウムを終わりたいと思います。ここからは閉会行事のほうに移りたいと思います。

本日は長い時間にわたりまして、フォーラムに参加していただきまして、本当にありがとうございました。

閉会前にお願いがございます。アンケートのご記入ぜひよろしくお願い致します。お帰りになる際に皆様一斉に出られますと入り口のほうで渋滞しますので、後ろの方から順番にゆっくりと出ていただきますように、よろしくお願い致します。このことも1つの危機管理になりますので、よろしく申し上げます。

それから、駅までの交通についてのご案内です。この時間、20分おきにバスは出ておりますが、池田駅のほう向き下り坂ですので、徒歩でお帰りになっても15分程度で駅に到着すると思います。徒歩でお帰りになる方は道なりにおりていただきますと駅のほうにまいりますので、お気をつけてお帰り下さい。石橋方面行きのバスも道路の反対側から出ておりますので、そちらのほうでも阪急石橋駅に参ります。

今回、3回目のフォーラムをさせていただきました。冒頭でお話ししましたように、このような形で、きょうの報告を先生方に郵送でお送りさせていただこうと思います。お送りできるのはおそらく夏休みごろになると思いますけれども、しばらくお待ちいただきまして、送らせていただきたいと思っております。また、第4回も、ぜひフォーラムを開きたいというふうに思っております。大阪教育大学は実は、事件が起こらなかつたらこういう形のフォーラムを開いたりとか、このセンターをつくったりとか、このような活動は多分できなかったのではないかなと思うんですが、事件があった学校のやはり役割というんでしょうか、使命というふうなもので、ずっと発信し続けていこうと考えております。先生方のほうからも、こういうことについて何か説明とか、何かいい提案とかないのかというような感じの、ご要望なんかもぜひとも承りたいなと思っております。

これからもこのような形で、フォーラムというような形も進めますし、4月以降は相談室も、学校危機管理に関して、あるいは学校の起こった事故に関しての相談室も開設するような予定にはなっております。また、それについてはご案内差し上げようというふうに思っておりますが、そのような形で、私たちも先生方のところのお役に立ちたいと考えておりますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

それから、きょう発表していただいた藤田先生、水野先生、藤田先生にかかわる、電波バッジ、地理情報システム、GPSにかかわる機材の、機器の展示も1階もしくは2階のところの掲示板

のところに張っておりますので、お帰りのときにごらんいただけたらなというふうに思っております。

本日はどうも長時間にわたりまして、狭いところで大変ご不自由をかけたけれども、これにてフォーラムを終わりたいと思います。

お気をつけてお帰りください。ありがとうございました。(拍手)